

核物質防護に関する不適合情報

2024年12月9日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 0件

3. 公表区分Ⅲ 1件

NO.	不適合内容	発見日	備考
1	立入制限区域からの退域検査時において、警備員が有効期限開始前の車両登録証で入構している車両を確認した。 調査の結果、運転手が、登録証の継続申請をしていた車両のため引き続き入構は可能であると思ひこみ、登録証に記載している有効期限日の確認を失念していた。また、入域時に警備員が有効期限の終了日のみを確認し、期限開始前であることを見落としていた。 対策として、協力企業内における車両登録証の有効期限の確認体制を強化するとともに、警備員による入域検査時の確認方法の見直しを実施した。 なお、当該車両は、登録証の更新手続きは正しく行われており、また現場設備に妨害破壊行為等の痕跡はなく、不審者や不審物もなかったことを確認している。	2024/10/7	

4. 公表区分その他 3件

NO.	不適合内容	発見日	備考
1	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2023/10/22	
2	監視カメラの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2024/10/25	
3	警告用の拡声器が、正常に動作しないことを確認した。 警告機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。	2024/11/17	